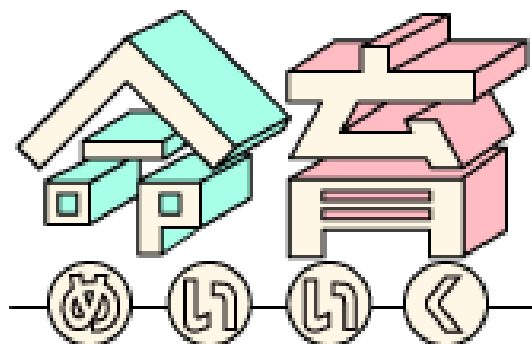


## 家庭での性教育の現状と

### 行政とのタッチポイントを活用した情報提供の可能性



Siblings合同会社 CEO

家庭でできる性教育サイト「命育」代表

宮原 由紀

# INDEX :

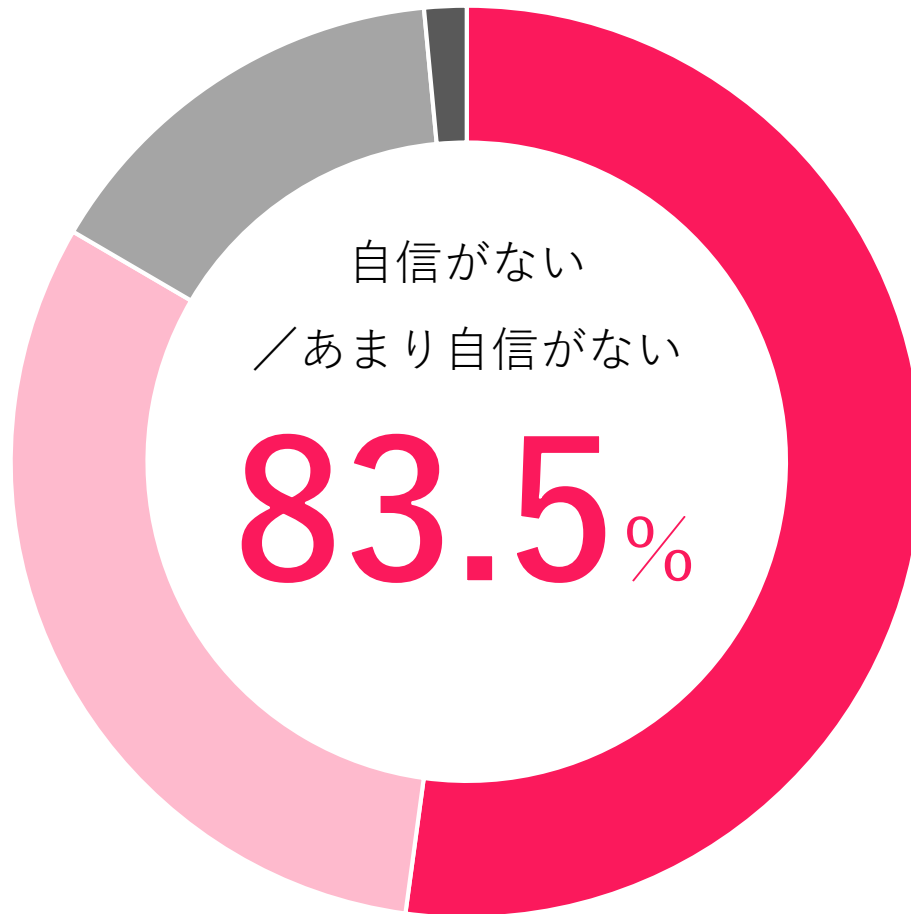
- 命育について
- 家庭での性教育（時期別・保護者の悩み）
- ご提案（すべての子どもに性の知識を届けるために）
- Appendix（性の情報発信時に考慮していること）



子どもから「性」に関する質問をされたら

うまく答える自信は、ありますか？

# 性教育に自信はありますか？



保護者の8割以上が  
性教育に  
自信があるとはいえない



# サービス概要 「命育 (めいいく)」

2019年春、幼児期から思春期の子どもを持つ保護者に向けて  
性教育情報を発信するWebサイト としてリリース



- 包括的な性のテーマ
- 医師専門家監修
- 月間 30~50万閲覧数

<https://meiiku.com/>

# 海外との取り組み

## 全米最大規模の医療サービスNGO

Planned Parenthood (全米家族計画連盟 1916年創立)

の 性教育プログラムの翻訳・コンテンツ利用



Planned Parenthood delivers vital reproductive health care, sex education, and information to millions of people worldwide.

Planned Parenthood Federation of America, Inc. is a registered

[ABOUT US](#)

[Who We Are](#)

[Leadership](#)

[Annual](#)

[Reports](#)

[GET INVOLVED](#)

[Take Action](#)

[Share Your  
Story](#)

[Volunteer](#)

[RESEARCH](#)

[Journal](#)

[Facts](#)

[Facts](#)

[News](#)

## 2. 家庭での性教育

時期別・保護者の悩み

# 家庭での性教育のメリットって？

1

日常のなかで繰り返し伝えることができる

2

失敗しても大丈夫。やり直しができる

3

子どもの反応をみて進めることができる



- 「赤ちゃんって、どこからくるの？」と聞かれました。  
どのように答えたらいい？
- 幼児の子どもの自慰行為を目撃し叱ってしまいました。  
どう対応すればよかったですのでしょうか？
- 幼児からの性教育が大事というけれど、何から  
始めたらいいい？
- 小さな子どもに防犯の知識をどのように教えたらいい？

身近なこと・予防としての知識・前向きさ

- ひとり行動が増えるなか、自分で身を守るためにどのようなことを伝えたらいい？
- うちの子、友達と比べて成長が遅すぎる？  
(または) 早すぎる？
- 子どもが友達に対して「おとこおんな」と言っていて注意をしたがうまく伝わらない
- 「セックスって何？」と具体的な妊娠の仕組みについて知りたがるようになった

**防犯の知識・日常トラブル・具体的な対応**

- 娘の生理痛がひどいが、子供でも産婦人科に行ける？
- 子どもと性の話をしないとと思うが、今さらできない…
- 息子が、女の子と性的な画像を送り合っていた
- 不特定多数の男性と性行為をしていることを知りショック
- スマホでアダルトサイトを頻繁にみている／  
過激な内容を見ている

「今さら性の話ができない」という声や  
トラブル（被害・加害共に）が加わる

# 幼少期からの性教育の必要性



- ・性の会話をする関係性（土台）をつくる
- ・からだや性の基礎知識が身につける



幼児～児童期のうちに  
性教育が行われていることが重要



学校・家庭・専門機関・行政との連携による  
性教育の提供が必要

## 3. ご提案

すべての子育て世帯・子どもに  
性の知識を届けるために

## ➤ どのような層に

### すべての子育て世帯（子どもたち）

- ① 性教育に関心がない家庭含むすべての家庭
- ② トラブル・悩みを抱える家庭、子どもたち

## ➤ どのような内容の情報を

### 性教育のきっかけづくりと困ったときの相談窓口の情報を

- ① 性教育の必要性の啓蒙
- ② 性教育に役立つ信頼性ある情報源（書籍・性教育サイト紹介）
- ③ 相談窓口、医療機関の紹介

## ➤ どのような媒体・手段で提供すべきか

### 妊娠～育児期における行政や医療機関とのタッチポイントを活用

- ① 乳幼児健診でのチラシ、講習
- ② Webサイト
- ③ 子育て支援センター（児童館）や学童クラブなどチラシ、講演

- どのような層
- どのような内容

## 家庭別 求められる情報と入手方法

トラブル・悩みを抱える家庭

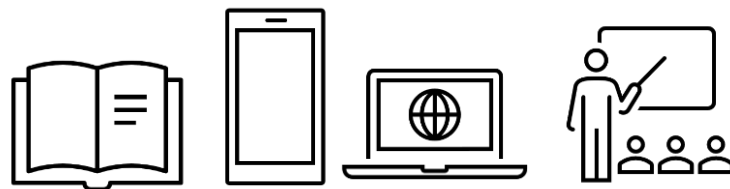
アクセス

性教育の情報収集をする家庭

アクセス

命育が情報を届けられている層

- ・ 相談窓口の紹介
- ・ 具体的なQA
- ・ 性教育の情報（年齢やテーマに応じた）



性教育に関心を持っていない家庭

情報収集ができない子どもたち

性教育の情報を自ら探している家庭にしか  
性教育の情報が届いていない現状

- どのような層
- どのような内容

# 家庭別 求められる情報と入手方法

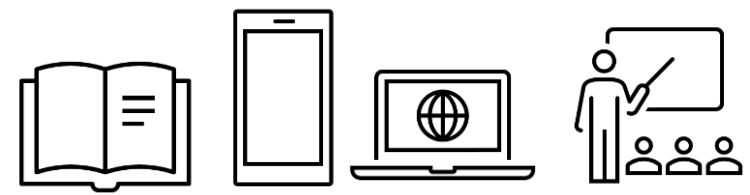
## 命育が情報を届けられている層

トラブル・悩みを抱える家庭



- ・ 相談窓口の紹介
- ・ 具体的なQA
- ・ 性教育の情報（年齢やテーマに応じた）

性教育の情報収集をする家庭



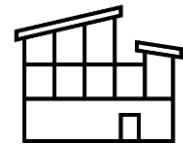
## 行政だからこそ届けられる層

性教育に関心を持っていない家庭



- ・ 性教育の必要性、啓蒙
- ・ 性教育に役立つ書籍・サイト紹介
- ・ 相談窓口の紹介

情報収集ができない子どもたち





➤ どのような方法

# 妊娠～育児期における 行政や医療機関とのタッチポイントを活用



## Webサイト

**妊娠届**（母子手帳や妊婦検診など保健関係の書類）

**出生届**

**放課後児童クラブ**（学童）

**家庭訪問**

**乳幼児健康診査**

**3歳児健康診査**

**子育て支援センター**（児童館など）

**小児科医への受診**

**産婦人科医、泌尿器科への受診**

**HPVワクチン接種時期**

➤ どのような方法

# 妊娠～育児期における 行政や医療機関とのタッチポイントを活用



Webサイト：性教育の啓蒙、情報源の提供、チラシDL、相談窓口紹介など

妊娠届（母子手帳や妊婦検診など保健関係の書類）

両親学級

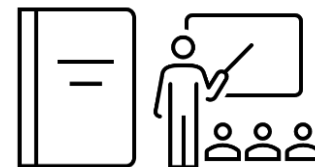
出生届

家庭訪問

乳幼児健康診査

3歳児健康診査

放課後児童クラブ（学童）



チラシによる情報提供や  
専門家による講習、性教育講演など実施

子育て支援センター（児童館など）

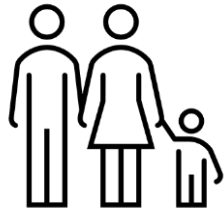


小児科医への受診

産婦人科医、泌尿器科への受診

HPVワクチン接種時期

# 行政による情報提供や啓蒙があることの効果



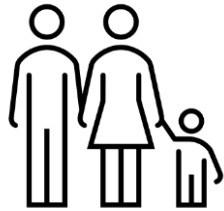
## すべての子育て家庭

- ・ 性教育の啓蒙
- ・ 性教育に役立つ書籍・  
サイト紹介
- ・ 相談窓口の紹介

**性教育のきっかけと  
必要最低限の情報提供  
を**

# 行政による情報提供や啓蒙があることの効果

必要になったとき、興味をもったときに  
専門機関・信頼できる情報源に**すぐにアクセスが可能に**



すべての子育て家庭

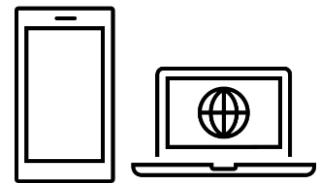
- ・ 性教育の啓蒙
- ・ 性教育に役立つ書籍・サイト紹介
- ・ 相談窓口の紹介

性教育のきっかけと  
必要最低限の情報提供を

トラブル・悩みを抱える家庭

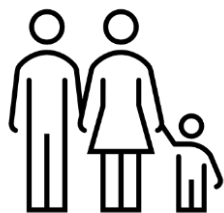
性教育の情報収集をする家庭

相談窓口や専門機関・信頼できる情報源



# 行政による情報提供や啓蒙があることの効果

必要になったとき、興味をもったときに  
専門機関・信頼できる情報源に**すぐにアクセスが可能に**



すべての子育て家庭

- ・ 性教育の啓蒙
- ・ 性教育に役立つ書籍・サイト紹介
- ・ 相談窓口の紹介

性教育のきっかけと  
必要最低限の情報提供を

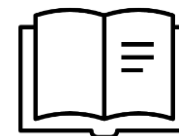
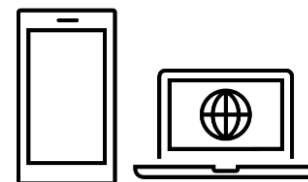
トラブル・悩みを抱える家庭

性教育の情報収集をする家庭

性教育に関心を持っていない家庭

情報収集ができない子どもたち

相談窓口や専門機関・信頼できる情報源



# 保健師有志の方々からのご意見

- ・ **乳幼児健診で、性器の洗い方**について相談を受けることがよくある。誰にも聞けずに困っている保護者も。  
**乳幼児健診、3歳児検診で、男女の体や性器の洗い方を伝えていきたい。**
- ・ 集団指導、個別指導が可能で、**ほぼすべての親子が訪れる乳幼児検診**を利用して、保健師が伝えていくといい。
- ・ 乳幼児健診で多くを伝えることはできないので、まずは**きっかけづくり**を。
- ・ 性を自然なこととして受け入れてくれる幼児期、「**家庭でも性教育はできますよ**」と、**保健指導・子育て相談の流れで伝えたい。**
- ・ 子どもの事故防止予防に**絵本を作成し、読み聞かせ団体に配布**したことがある（鳴門市）。性教育でもできるといい。
- ・ 保護者だけでなく、保健師、保育士、幼稚園の先生、学校の先生など**子どもに関わる大人自身への性教育の場**をつくってほしい。
- ・ 家庭での性虐待。**第三者に伝えられる仕組み**を作らなければならない。

（公務員コミュニティ「オンライン市役所」ディスカッション内容より）

# Appendix (補足情報) :

# 「生殖」にかかわる知識の蓄積 例

思春期以降になってから

一部だけ切り取って教えても伝わらない



「すべての人に生殖能力が備わっているわけではなく、また不妊に取り組む方法がある」

※「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」生殖（15～18歳以上）



# 「生殖」にかかわる知識の蓄積 例



からだの名称

男女のからだ

性器の機能

からだへの興味

初経・精通

受精  
(精子と卵子が会う)



マスターベーション

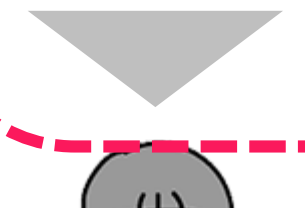
月経周期

ペニスを膣にいれることによる妊娠

妊娠中の女性の変化

妊娠の兆候

妊娠しやすい時期



ライフプラン

避妊

妊娠の検査方法

「すべての人に生殖能力が備わっているわけではなく、また不妊に取り組む方法がある」  
※「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」生殖（15～18歳以上）

## 横須賀市職員による法人との事業連携

# 横須賀市民・PTAを対象とした性教育プロジェクト

- ・ 2021年2月～開始
- ・ 横須賀市民に対する命育有料会員 サービスの特典提供
- ・ 横須賀市民、PTA、自治体関係者向け性教育セミナーの開催 など



KAKEHASHI

**提携先：**一般社団法人KAKEHASHI

**実績：**

- ・ 現役公務員コミュニティでの勉強会
- ・ 幼児の保護者向けオンライン性教育セミナーの実施（有料・約60名）
- ・ 思春期親子による座談会 など

# 学童スタッフ様向け 性教育研修

日時：2021年1月

場所：オンライン / 人数：約60名

対象：放課後NPOアフタースクール様



参加者の声： ※放課後アフタースクール様HPより

「はじめは抵抗感があったけれど、大事にしたいことや伝えたいことが明確になってからすっきりしました。」

「今までは、現場で子どもに胸をタッチされたときに“やめなさい”とは言っていたのですが、私自身が“イヤだ”と思う気持ちを子どもに伝えてもいい、というお話をいただきとても安心しました。」

「曖昧な返しの方が、誤解を生んだり犯罪につながったりするのもかも。しっかりと伝えることが子どもや大切な人を守ることにつながるということを、まずは大人がしっかりと学ぶ必要があると感じました。」

# 情報発信の際に考慮している点（例）



## さまざまな家庭環境、親子関係、価値観への配慮

- 科学的事実に基づき間違ったことは「NG」と伝えて色んな性教育のヒントを発信する
- 多様な医師・専門家によるアドバイス



## 「性に抵抗感がある」人へのアプローチ

- イラストでわかりやすく、ポジティブな表現
- 「性教育」という言葉ではなく、別の言葉で伝える（防犯、体の知識などと発信すると受け入れられやすい）



## 性別・人種のバイアスや性の多様性

- デザイン上（イラストや色）のルールづくり